

【平成30年度学校評価 S部門高等部】

児童・生徒評価「よりよい学校生活にするためのアンケート」 集計結果と回答

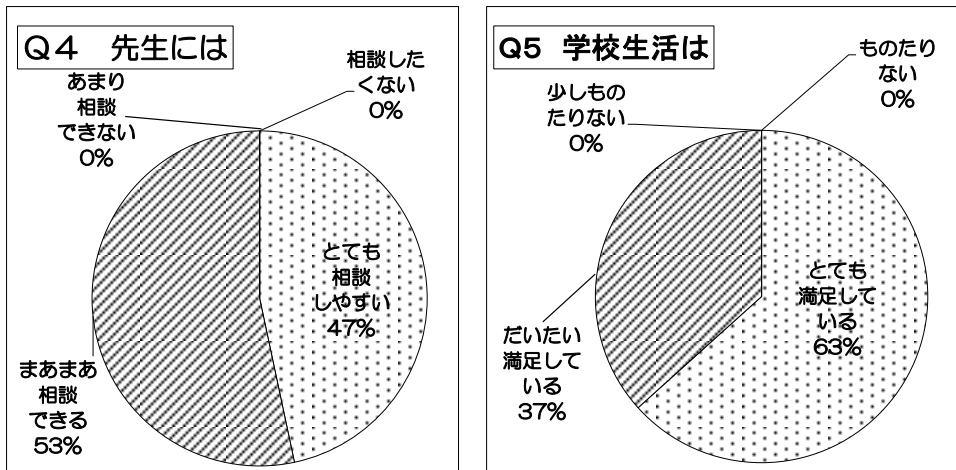
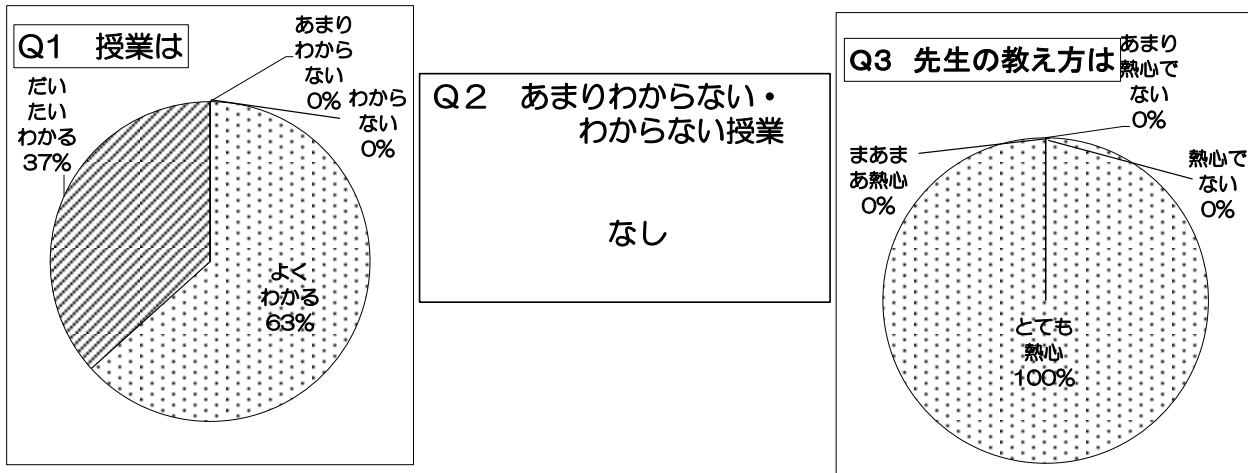


【対象児童・生徒 及び 回収率】

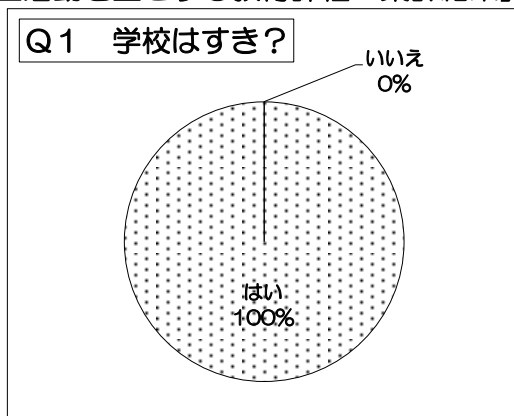
S部門 高等部	回収数 / 対象数	30年度 29年度	
		回収率	回収率
準ずる教育課程	5 / 8	63%	58%
知的代替の教育課程	3 / 4	75%	60%
自立活動を主とする教育課程	18 / 32	56%	87%
総 計	26 / 44	59%	75%

鹿本学園について、みなさんにきいたことをまとめました。みなさんが学校のことをどのように思っているのか、とてもよく分かりました。
みなさんも、自分で読んだりお家の人に読んでもらったりして、他のお友達がどのように思っているのか、見てみてください。

【準する教育課程・知的代替の教育課程 集計結果】 8人/12人 (67%)



【自立活動を主とする教育課程 集計結果】 18人/32人 (56%)



Q2 好きな授業	国語・数学	10人	Q3 好きなもの・楽しいもの	給食	17人
	音楽	18人		休み時間	6人
	美術	13人		スポーツフェスタ	14人
	保健体育	14人		虹輝祭	15人
	生活単元学習	12人		芸術鑑賞教室	13人
	自立活動	15人		社会見学	16人
	朝の会・帰りの会 (学級)	11人		移動教室 修学旅行	15人
	特別活動 (学年)	14人			

【学校生活でよかったこと、こまっていること】

※生徒の意見は個人が特定できない表現に改め、内容を要約したり同意見を一つにまとめたりしています。

	良かったこと・困っていること	学校からの回答
S部門 高等部	<p>①お友達に会えてうれしいです。 ②お友達と一緒に勉強できること、給食を食べること、良かったです。 ③ともだちがたくさんできて良かったです。 ④じゅぎょうもきゅうしょくもたのしいです。 ⑤みんな大好きです。 ⑥たくさんの先生がいてくれて、学校生活が楽しいです！ ⑦先生に恵まれて、良いところを伸ばしてくれます。 ⑧先生は丁寧で優しいので、学校が楽しいようです。 ⑨自分に足りないところを一つずつ補えているのが良いです。 ⑩家ではできない経験を、友達と一緒にできることが良いです。 ⑪自分で何かをするのが難しくても、もっている力を引き出そうと一生懸命接してくれる先生方、医療的ケアで体調面を支えてくれる保健室の看護師さんたちのおかげで、毎日充実した学校生活が送れています。 ⑫教室が広くなり、勉強や給食など、安全になったと思います。 ⑬体調が良くないときは、柔軟に対応してくださっていつも助かっています。 ⑭女子が少ないのが寂しいです。 ⑮給食の量が少ないので、もっと多くしてほしいです。 ⑯先生たちとの部屋の体感温度が違うので、時々寒いです。 ⑰困ることは、朝の薬で眠くなり、午前中の授業は居眠りをしていることが多いことです。 ⑱なかなか、やってみたいことなどをスムーズに伝えられていないのがもったいように思います。</p>	<p>①～⑬ 良かったです。 これからもみなさんが、楽しいこと、好きなこと、できることをたくさん増やし、毎日楽しく勉強ができるよう、先生たちもがんばります。 体調や、安全面についても、日頃から留意し、充実した学校生活が送れるように努めます。 ⑭残念ながら人数を増やすことはできませんが、休み時間等を活用し、他学年の友達とも話ができる時間を設けられるよう工夫できると良いです。 相談しながら進めていきましょう。 ⑮基準となる摂取カロリーが決まっているので、量を多くすることはできませんが、献立の見直しを行います。 ⑯寒い時、暑い時には伝えてください。みなさんの体調把握と管理に努めるとともに、暖房や冷房で対応が難しい時には、上着等の工夫で対応できるように気を付けます。 ⑰御家族の方と相談しながら、集中しやすい環境を整えつつ受けたいと思える魅力ある授業を展開できるように努めます。 ⑱日々の授業を通し、コミュニケーション能力を広げられるように取り組んでいきます。</p>

【副校長先生との面談希望者数】

S部門	希望する	希望しない	未回答
高等部	0人	22人	4人

このアンケートを通して、みなさんが学校生活について、どのように思っているのかが分かりました。

回答にあげたとおり、今回の結果をもとに、皆さんがより楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、また、鹿本学園で学んで良かったと思うことができるよう、先生たちも、日々の指導の改善と充実に努めていきます。

何か学校のことで気になることがあったら、いつでも担任の先生や副校長先生、校長先生に伝えてください。

【好きな本】

- ・レイトン教授
- ・しらゆきひめ
- ・コナン
- ・うずらちゃんのかくれんぼ
- ・ミルクこぼしちゃだめよ！
- ・チーズができるまで
- ・ノンタン

平成30年度 「児童・生徒面談 まとめ」

今年度は、各学部代表の7名が、評価委員の先生と部門別、学部別に面談を行いました。

◎面談で話題に挙がった内容

◇学校生活について

- ・どの児童・生徒も、学校を「楽しい」と答えたそうで、安心しました。

◇授業について

- ・各学部とも、児童・生徒が授業に楽しく意欲をもって取り組んでいる様子が感じられたそうですが、S部門では、児童・生徒の実態に応じて工夫したプリントなど個に応じた対応ができてきているものの、授業のスピードなど、さらに分かりやすい指導を心掛ける必要性がうかがえた、とのことでした。留意して臨みます。

◇先生について

- ・先生のごことは好きで「優しい」と答えているが、教師が忙しいことを理解しながらも、年齢に応じた、大人として話を聞く姿勢が求められているようです。この点についての意識を高め、指導に当たるよう努めてまいります。

◇行事について

- ・社会見学の経験が、学習意欲につながっていることが分かったそうです。
- ・虹輝祭も意欲をもって一生懸命取り組んでいるようなので、虹輝祭後のテストは間を置くなど、配慮が必要との御指摘をいただきました。年間計画の立案時に、配慮するよう取り組みます。

◇校舎について

- ・校舎は広いが、児童・生徒によっては、教室の入り口など動きにくいことがあることを理解して指導に当たる必要性を御助言いただきました。物理的に改善できないところ(狭い等)も多いですが、留意して指導に当たるよう努めます。

◇登下校について

- ・スクールバスが楽しいとの意見が多かったようです。

◇困っていること、悩んでいること

- ・肢知併置校になり、児童・生徒もそれぞれに、校内の通行時等、注意をしている様子が伝わったとのことでした。
- ・S部門の準ずる教育課程では、友達と話す暇もなく、学校生活が時間に追われていると感じていることがうかがえ、授業時数の確保等で難しいことではあるものの、友達同士が主体的にかかわる時間の工夫が必要との御指摘をいただきました。指導や時間の使い方等、学部ごとに見直し、改善に努めます。

◇要望・その他

- ・給食がおいしく、楽しみにしている様子がうかがえたとのことでした。

◎面談を受けて

- ・慣れない面談に緊張した様子がうかがえましたが、皆それぞれに、質問に対してきちんと受け答えを行うことができたようです。
また、学園生活を楽しんでいる様子や、普段思っていることを知ることができました。
- ・児童・生徒からは、直接どこを変えてほしいという要望は挙がっていないようですが、話の様子から、見直しや改善が必要と思われる課題について、御指摘いただくことができました。
- ・この結果を、よりよい学校生活の実現に向け、今後の指導に活かしてまいります。
今後も、何か気付いたことがありましたら、いつでも遠慮なくお知らせください。